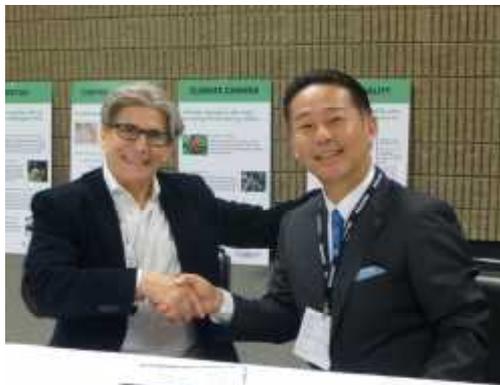


- “コーヒーの未来を守る”活動に協力 -

米国の「World Coffee Research」と共同研究を開始！

キーコーヒー株式会社(本社:東京都港区、社長:柴田 裕)は、2016年4月より、世界的なコーヒー関連事業における非営利の研究機関である「World Coffee Research」※(ワールド・コーヒー・リサーチ、以下WCR、本拠:アメリカ合衆国テキサス州、CEO:Tim Schilling)の日本初のゴールドメンバーとして、同団体が取り組む「International Multi-Location Variety Trial」(国際品種栽培試験 以下IMLVT)活動に協力を開始いたしました。



調印の様子

左:WCR Tim Schilling CEO、右:弊社社長の柴田



トラジャのコーヒー農場の様子

*写真は弊社直営パダマラン農場の育苗圃場

世界的にコーヒーの需要が増えている一方で、生産現場では、地球温暖化による気候変動や病害虫による被害など、常に様々なリスクを抱えており、将来の安定供給が危惧されています。IMLVTは、病害への耐性や優れた味わいをもつ高品質なコーヒーを永続的に生産できる品種を発掘することを目的に、世界各国のコーヒー生産地にて、世界中から選ばれた優良品種の栽培試験を行なっています。当社もその活動に参画し、生産者の経済的、社会的な生活向上と、未来に向けたコーヒー産業の発展を支援していくほか、従来より持続的なコーヒー生産の実現を目指して事業展開してきた、インドネシア・スラウェシ島 トラジャ地方の農場を研究場所として提供するなど、全面的に協力していく予定です。

キーコーヒーは、「World Coffee Research」への協力を通じて高品質コーヒーの安定供給に貢献し、創業100周年に向けて、“コーヒーのもつ魅力をお客様にお届けし続ける”という企業使命を果たしてまいります。

※ 「World Coffee Research」は、アメリカ合衆国テキサス州の「テキサスA&M大学」のノーマン・ボーローグ国際農業研究所に本拠を置き、世界20カ所以上のコーヒー研究機関、先進的科学研究所とのネットワークを介して運営されている非営利団体です。新しい革新的なテクノロジーを提供し、コーヒー生産を進化させることにより、生産性と品質を高め、長期的な供給の安定化を目指しています。

—本件に関するお問い合わせ先—

キーコーヒー株式会社 広報チーム

担当 磯田・横瀬

TEL 03-5400-3069

Email key1@keycoffee.co.jp